

金沢城公園 橋爪一の門への「しめ飾り」取付けについて

金沢城公園では、橋爪一の門に「加賀藩儀式風俗図絵」の元日登城の絵を参考に再現した「しめ飾り」を取り付け、新春を迎える準備を整えます。

記

1 取付け日時

令和5年12月28日（木）

午前10時より取付け開始（作業時間30分程度）

2 しめ飾りの名称等

名称：数の子飾り（かずのこかざり）

仕様：わら造り（しめ縄の長さ 5.4m）

技法：「加賀藩儀式風俗図絵」の元日登城の絵を参考に、藩政時代の様式を再現

3 しめ飾り制作者

ワラ工芸師 出島 豊（でじま ゆたか）氏

（参 考）「加賀藩儀式風俗図絵」の「元日登城」の絵

金沢大学附属図書館所蔵

巖如春（いわお じょしゅん）筆（1868年生1940没）

筆画年代大正から昭和初期

石川県歴史博物館所蔵「加賀藩大名行列図屏風」の作者

出島 豊（でじま ゆたか）氏 71歳（羽咋郡志賀町在住）

この道35年のしめ飾り職人

金沢しめ飾りの伝統を守り、特に素材は地元石川県産材を使用するなどこだわりを持つ

石川県農林水産部長が認定の『ふるさとの匠』で活躍

※兼六園と金沢城公園は、大晦日終夜開園します。